

所長だより第63号 令和元年 9月30日

希望の船

We love BIWAKO

「みずうみに学んで世界の明日をひらく人」

滋賀県立びわ湖フローティングスクール
〒520-0047 大津市浜大津5丁目1番7号
<https://uminoko.jp/>

新「うみのこ」がシップ・オブ・ザ・イヤー2018の 「小型客船部門賞」を受賞しました 【所長 小野澤 稔香】



公益社団法人 日本船舶海洋工学会が授賞する「シップ・オブ・ザ・イヤー」は、毎年日本で建造された話題の船舶の中から、技術的・芸術的・社会的に優れた船を選考して与えられる賞で、29回目となる今年は合計9隻が選考の対象となりました。

去る5月13日に、東京・明治記念館で応募作品発表会が開催され、新「うみのこ」についてのプレゼンテーションをさせていただきました。同日、選考委員会も開催され、5つの部門賞と、大賞が選定されました。

「うみのこ」は、県下の小学5年生全員を対象に学習船を使った教育活動を36年にわたって展開してきたことや、琵琶湖の強風や浅喫水（南湖が浅く水面下に沈む部分を深くとれない）という課題を克服したこと、電気推進システムを採用したこと等、より安全で環境に優しい学習船となったことが評価され、「小型客船部門賞」を受賞しました。

去る7月12日、表彰式が開催され、表彰状と楯をいただきました。表彰状と楯は、「うみのこ」船内、4階の見学室に展示しています。

この賞は、新船の建造に関わってくださった多くの方々に贈られた賞でもあります。「クラウドファンディング」という形で、県民の皆様からの寄付を募り、建造費に充当させてもいただきました。（寄付いただいた方の御芳名は、大津港ターミナルビルに掲示しております。近くへお越しの際は、ぜひご覧ください。）

この場を借りて、皆様にお礼申し上げ、受賞を報告させていただきます。

立派な賞をいただいた「うみのこ」と、充実した船内備品を十二分に活用して、乗船した子どもたちがそれぞれの学習テーマに沿って主体的にそして探究的に学ぶフローティングスクールになるよう、フローティングスクール所員一同、事業推進に取り組んでまいります。今後とも、皆様の御理解・御支援をよろしくお願いいたします。

